



日本慢性期医療協会 (指定研修機関番号：1513001)

第2回 特定行為研修修了者フォローアップ研修会

【日程】2019年11月16(土)・17日(日) 【会場】東京研修センター

平成27年10月に特定行為に係る看護師の研修制度が施行され、まもなく4年が経とうとしております。早くから果敢に研修に取り組み、特定行為研修を修了された皆様のポテンシャルの高さは、すでに証明済みと言えるでしょう。

しかしながら、その能力を実際に発揮して、再確認できる機会が少なければ、せっかく身につけた知識や技術は日ごとに失われてしまうのもまた事実です。

そこで当協会では昨年度に続き、特定行為研修修了者を対象としたフォローアップ研修会を開催いたします。プログラムは2日間にわたり、**基本的な身体診察法の再確認と現場でよく遭遇する症例の詳細な検討によって、特定行為実践におけるスキルの定着と判断能力の向上を目指す研修内容**となっております。

指定研修機関として特定行為研修修了者の皆をサポートしてまいりますので、是非とも多くの皆様に当協会のフォローアップ研修会にご参加いただければ幸いです。

【開催概要】

◇日程 2019年11月16日(土) 13:00~18:40
17日(日) 9:00~15:30

◇場所 東京研修センター(日本慢性期医療協会併設) <http://www.tky-kensyu.jp/>
東京都新宿区富久町1-5シャトレ市ヶ谷2階

◇参加対象 **特定行為研修修了者**

※下記の1~7の行為区分をすべて修了していることを条件とし、

11月16日(土)および17日(日)の全日程の受講を必須とする。(部分参加不可)

- 1.呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連
- 2.呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連
- 3.創傷管理関連
- 4.栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- 5.感染に係る薬剤投与関連
- 6.血糖コントロールに係る薬剤投与関連
- 7.精神及び神経症状に係る薬剤投与関連

※第1回フォローアップ研修会に参加された方もご参加いただけます。

◇定員 60名 ※満席の場合は、参加申込用紙を受信後、平日3日以内にご連絡いたします。

◇参加費 日本慢性期医療協会会員12,000円/人 会員外20,000円/人 ※17日の昼食代を含む。

◇申込締切 2019年10月18日(金)

◇申込方法 「参加申込用紙」に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

◇企画 日本慢性期医療協会 看護師特定行為研修委員会

◇主催 一般社団法人日本慢性期医療協会

〒162-0067 東京都新宿区富久町1-5シャトレ市ヶ谷2階

TEL.03-3355-3120 FAX.03-3355-3122

E-mail: info@jamcf.jp ホームページ <http://jamcf.jp>

**日本慢性期医療協会 第2回特定行為研修修了者フォローアップ研修会
プログラム（予定）**

【日程】2019年11月16日（土）・17日（日）

【会場】東京研修センター（日本慢性期医療協会併設）

東京都新宿区富久町11-5シャトレ市ヶ谷2階 <http://www.tky-kensyu.jp/>

11月16日（土）

時間	分	研修内容
13:00 13:30	30	基調講演 矢野 諭 先生（看護師特定行為研修委員会・委員長）
13:40 15:10	90	フィジカルアセスメント 基本的な身体診察法の再確認と症例検討 矢野 諭 先生（多摩川病院・理事長）
15:20 16:50	90	症例検討Ⅰ：血糖コントロールに係る剤投与関連 伊井節子 先生（介護老人保健施設平成アメニティ・施設長）
17:00 18:30	90	症例検討Ⅳ：精神及び神経症状に係る薬剤投与関連 清水祥史 先生（町田慶泉病院・リハビリテーション科医師）
18:40	10	1日目のまとめ・終了

11月17日（日）

時間	分	研修内容
9:00 10:30	90	症例検討Ⅲ：呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 田中雅輝 先生（平成横浜病院・主任医長）
10:40 12:10	90	症例検討Ⅱ：栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 井川誠一郎 先生（平成医療福祉グループ・診療本部長）
12:10 13:00	50	昼食休憩（昼食弁当あり）
13:00 14:30	90	症例検討Ⅴ：感染に係る薬剤投与関連 矢野 諭 先生（多摩川病院・理事長）
14:40 15:30	50	総括&意見交換
15:30		終了



FAX 送信方向 FAX. 03-3355-3122 (日本慢性期医療協会)

第2回特定行為研修修了者フォローアップ研修会 参加申込用紙

(参加人数に応じ、本紙をコピーしてお申し込みください。)

〔申込締切〕2019年10月18日(金)

※10月下旬頃、連絡担当者様あてに参加票と参加費請求書をお送りいたします。

※宿泊・交通の手配等は、各自でお願いいたします。

※満席の場合は、本参加申込用紙を受信後、平日3日以内にご連絡いたします。

〔参加対象〕特定行為研修修了者

※下記の1～7の行為区分をすべて修了していることを条件とし、11月16日(土)および17日(日)の全日程の受講を必須とする。(部分参加不可)

- 1.呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連、2.呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連、
- 3.創傷管理関連、4.栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、5.感染に係る薬剤投与関連、
- 6.血糖コントロールに係る薬剤投与関連、7.精神及び神経症状に係る薬剤投与関連

※第1回フォローアップ研修会に参加された方もご参加いただけます。

下記に必要事項をご記入の上、該当する口にチェック✓をお願いいたします。

施設名

住 所

(〒 -)

TEL.

FAX.

連絡担当者

部署

E-mail

@

ふりがな
参加者氏名

(男性・ 女性)

参加者の部署・役職

修了した指定研修機関の名称

修了年および認定番号

修了年：平成_____年 認定番号：_____

〈2019年8月1か月間の特定行為実施患者数〉

- ①侵襲的陽圧換気の設定の変更 () 人/月、②非侵襲的陽圧換気の設定の変更 () 人/月
- ③人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 () 人/月、
- ④人工呼吸器からの離脱 () 人/月、⑤気管カニューレの交換 () 人/月、
- ⑥中心静脈カテーテルの抜去 () 人/月、⑦末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入 () 人/月、
- ⑧褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 () 人/月、
- ⑨創傷に対する陰圧閉鎖療法 () 人/月、⑩持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 () 人/月、
- ⑪脱水症状に対する輸液による補正 () 人/月、⑫感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与 () 人/月、
- ⑬インスリンの投与量の調整 () 人/月、⑭抗けいれん剤の臨時的投与 () 人/月、
- ⑮抗精神病薬の臨時的投与 () 人/月、⑯抗不安薬の臨時的投与 () 人/月